

漁船第八海星丸火災事故の 進捗状況について

平成26年3月26日

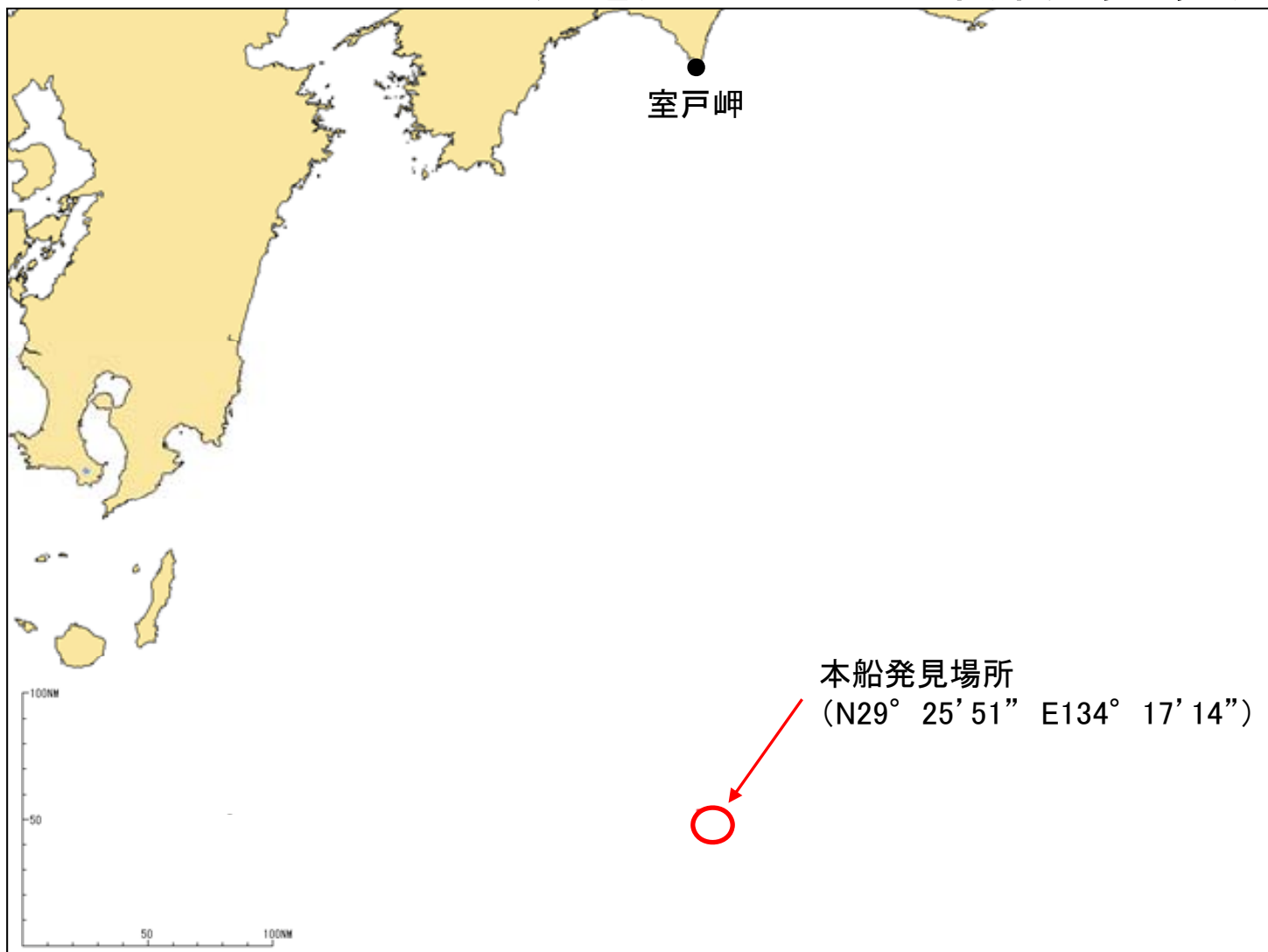
運輸安全委員会

- (1) 発生年月日 平成26年3月2日
- (2) 発生場所（発見場所） 室戸岬南方沖約230海里
- (3) 事故の経緯

漁船第八海星丸（総トン数19トン、以下「本船」という。船長、機関長（日本籍）ほか5人（インドネシア共和国籍）が乗組み）は、高知県室戸市室戸岬南方沖において連絡が取れないと、平成26年3月2日（日）06時12分ごろ、僚船から漁業無線局経由で第五管区海上保安本部に連絡があった。

本船は、火災が発生した状態で発見され、その後、4人が僚船に救助されたが3人の死亡が確認され、他の3人及び本船が行方不明となった。

事故発生場所：室戸岬南方沖約230海里
(火災を起こしている本船発見場所)

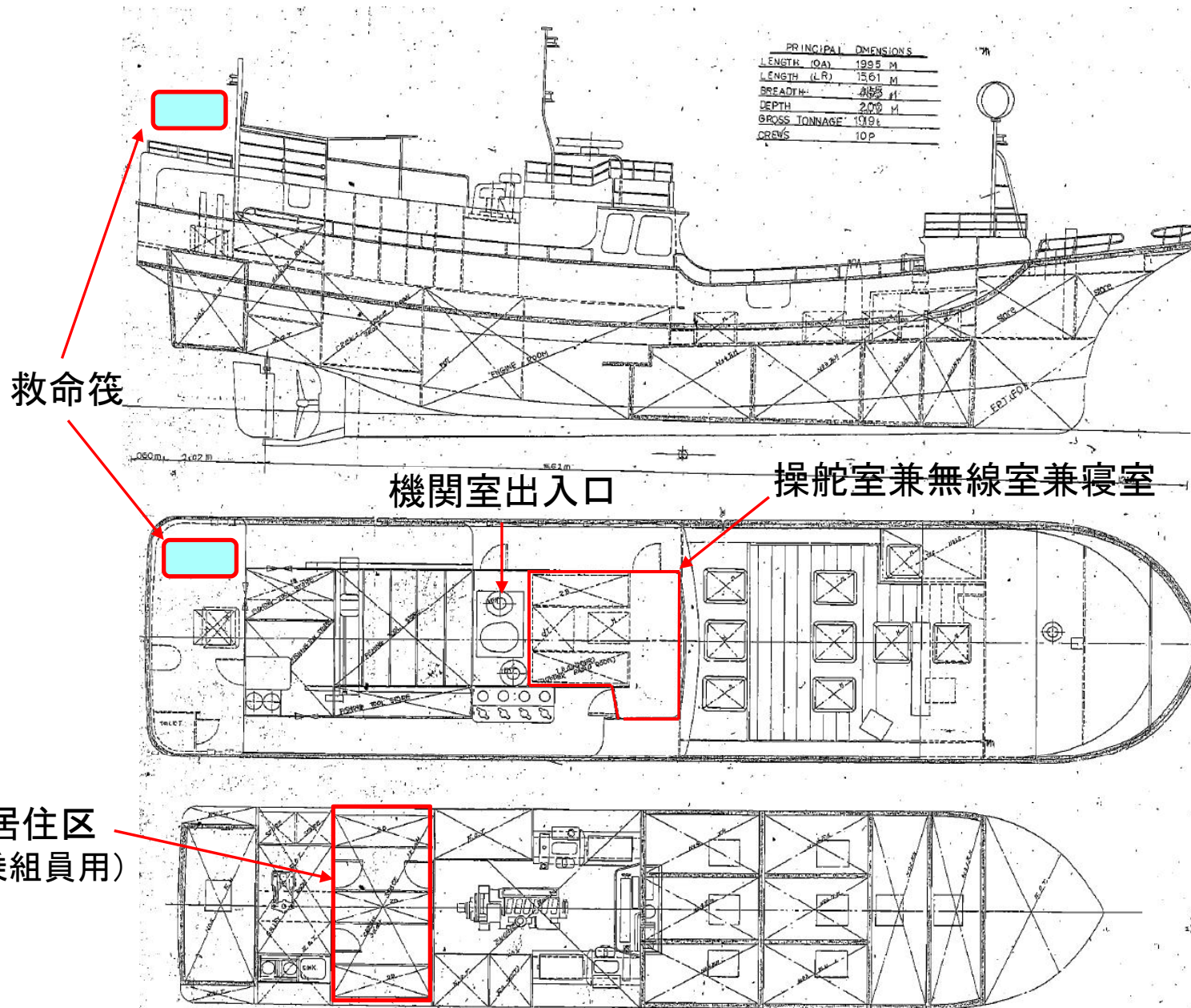


➤ 本船の概要



- 船種 漁船(まぐろはえなわ漁業)
- 登録番号 KN2-1752
- 主たる根拠地 神奈川県三浦市
- 船舶所有者 シリウスオーシャン株式会社
- 総トン数 19トン
- L×B×D 15.61m(Lr)×4.53m×2.00m
- 進水年月日 平成2年6月20日
- 乗組員 7人(日本国籍2人、インドネシア共和国籍5人)

➤ 一般配置図



➤ 本船焼損写真及び浮遊油の写真



(海上保安庁提供)